



ディスクロージャー優良企業受賞に寄せて

日本電産株式会社 取締役副社長執行役員（最高財務責任者） 佐藤 明

このたびは「平成30年度（第24回）ディスクロージャー優良企業選定」の個人投資家向け情報提供においてディスクロージャー優良企業に選定いただき誠にありがとうございます。おかげさまで当社といたしましては11回目の受賞となりました。以前より力を入れて取り組んできた個人投資家向け会社説明会やリニューアルを実施したホームページを高く評価いただき、大変光栄に存じます。これもひとえに日頃の投資家、証券アナリストの皆様によるご支援の賜物と、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。

当社は1973年に創業した、「回るもの、動くもの」に特化した総合モーターメーカーです。当初はパソコン等に使用される精密小型モータ分野を中心に成長を続けてまいりましたが、2012年度以降は車載用や家電・商業・産業用、ロボット分野へと軸足を移し、事業構造を大きく転換しています。経営体制も2018年6月に創業以来、初めて社長が交代し集団指導体制への移行を図るなど、短い期間の中でも会社の中身は大きく変化しています。IR活動におきましては急速かつ急激に変貌していく当社の実態を国内外のステークホルダーの皆さまに正しくご理解いただくために、ニューヨークとロンドンにIR専任オフィスを設置しグローバルIR体制を確立することで密な対話を行っています。

また、昨今は2020年度株主数10万人という目標達成に向け、個人株主数増加施策に特に注力しています。2017年度は個人投資家向け説明会を47回実施し、その内4回は

トップマネジメント層が説明を行うことで、より多くの個人投資家の皆さまに当社の魅力を最大限に伝えられるよう尽力しました。加えて、証券会社のリテール営業担当者向け説明会を実施することで新規株主の掘り起こしを図っています。中長期成長ストーリーを伝えるための重要なツールと位置付けているホームページにつきましては、2018年6月に個人投資家向けサイトをリニューアルしました。株主通信アンケートを通じて株主の皆さまから頂いたご意見や、ディスクロージャー優良企業選定におけるアナリスト・機関投資家の皆さまからの評価を参考に、デザイン・内容を一新しています。また、新たな試みとして「Monthly Nidec Report」という新規コンテンツを立ち上げました。これは最新の経営戦略等をキーパーソンが説明するコンテンツで、毎月新しい内容を公開することで定期的にIRサイトを訪問してもらうことを狙いとしています。さらに、Twitter等を通じた広告を実施することで新規コンテンツへの呼び込みも行っています。このようなIR活動が奏功し2017年度末の株主数は初めて6万人を突破し、過去最高を更新しました。

株主数10万人実現に向けてステークホルダーの皆さまとの対話が一段と重要になってくると考えています。現状に満足することなく、より良い対話を追求してまいり所存ですので、引き続きご指導ご支援いただきますよう宜しくお願い申し上げます。